

親子入所のご案内



信濃医療福祉センター親子棟

《親子入所される保護者の方へ》

親子入所されるお子さんは、多くの場合、地域の医療機関や療育センターでリハビリを既に始めていらっしゃると思います。いろいろな方がお子さんに関わって、お子さんの発達を促進させ、お子さんが地域で生活できるように、チームとして協働していらっしゃると思います。外来でのリハビリでは、その時にお子さんがリハビリに集中できないときもあったかと思います。また、日常生活の中では、一日の生活の中にリハビリの時間をとることは、とても努力が必要です。

親子入所の目的は、お子さんの状況を評価、把握し、問題のある点に対して、一日の生活パターンに即して多職種で総合的に関わり、お子さんの伸びる力を引き出して行く事です。関わる職種としては、医師（小児科、整形外科）、看護師、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、臨床心理士、薬剤師、保育士、管理栄養士、歯科衛生士、ソーシャルワーカーがあります。

訓練は、関わり方を工夫して、お子さんの能力を最大限に引き出すことを目的としています。お子さんが日常生活の中で、自分で動作や機能を習得していけるように援助していくことを目指しています。担当の訓練士に任せておくだけでなく、訓練士による訓練を補足するためにも、積極的にお母さんが訓練に参加し、わからないところはどんどん質問して理解を深めていただけると良いです。また、お子さんの発達を促進させるのに必要な装具、補装具をいろいろ試していただけるとと思います。もし本当にお子さんに合っていれば、自分用を作成していくことができます。また、同じような障がいのあるお子さんのご家族と知り合い、相談しあえるのも親子入所の利点の一つです。

当センターの親子入所が、地域でのお子さんの発達・生活支援チームの一員となれると良いと思っています。親子入所で覚えたことを、日常生活の中の訓練に生かし、今後の育児や治療に結び付けていってほしいと思います。また、当センターの親子入所利用前に、地域で行っているリハビリの状況について教えていただき、親子入所時に具体的な目的を持って入所していただけると良いと思います。

所長 笛木 昇

目次

1、親子入所について

1、入所の目的	4ページ
2、入所対象	4ページ
3、入所期間	4ページ

2、入所に必要な手続き

1、医師の診察	5ページ
2、日程調整	5ページ
3、受給者証の発行手続き	5ページ
4、「お子さんの様子について」の提出	5ページ

3、費用

1、お子さんの費用	6ページ
2、付添者の費用	6ページ

4、入所当日

1、入所受付	6ページ
2、必要書類の提出	6ページ
3、駐車場について	7ページ

5、その他

1、障害児福祉手当	7ページ
2、他の児童福祉施設等の 利用について	7ページ
3、他の医療機関受診について	7ページ
4、兄弟姉妹の付添について	7ページ

6、親子棟での生活

1、入所中の主なスケジュール	8ページ
2、訓練	9ページ
3、食事	9ページ
4、外出・外泊・面会	9～11ページ
5、その他	10～11ページ

親子棟に入所される方々へ	12ページ
持ち物チェックリスト	13～14ページ

1 親子入所について

1. 入所の目的

お子さんの日常生活そのものが機能獲得のための訓練の場です。それゆえ、お子さんの能力を適切に引き出すためには、家族をはじめ周りの人々のサポートがとても大切になります。当センターに一定期間入所し療育生活を送りながらで、お家の方が、お子さんの状態を専門のスタッフとともに共有し、今後の日常生活・療育に役立てていけるよう必要な知識の習得をめざします。

2. 入所対象

当センター医師の診察によって親子入所が必要とされたお子さんで、主に未就学のお子さんが対象です。

3. 入所期間

1ヵ月（5週間）を基本とします。

保育園や学校、他病院の受診、家庭での行事等のために、途中外泊や外出する時期を避け、親子入所訓練に集中できる期間にご利用ください

～体調管理に気をつけてお過ごしください～

感染症などにより体調不良がある場合、入所をご遠慮いただく場合があります。入所直前はなるべく人混みを避け、体調管理に気をつけてお過ごしください。また、ご家族内に感染症の方がおられる場合は、お子さんも潜伏期間である可能性がありますので、入所前に必ずご相談ください。

2 入所に必要な手続き

1、医師の診察

親子入所を希望される場合は、医師の診察を受け、入所指示が出てから1年以内に親子入所を計画します。但し、指示日より6カ月以上先に予約をされた場合、1～2ヶ月前に再度診察を受けていただき、お子さんの様子を確認させていただきます。

2、日程調整

初回の方は医師の診察の後、医療相談室で日程の調整を行いますのでご相談ください。2回目からは親子棟で調整を行います。退所診察で出される入所指示箋の順番でご案内します。

3. 受給者証の発行手続き

児童福祉法による施設入所の手続きになり、利用料の1割相当額をお支払いいただきます。そのために必要な書類及び住民票等を提出していただきます。書類は児童相談所を經由して保健福祉事務所福祉課まで行き、受給者証が交付されます。児童相談所からは、入所の確認と面接（主に初回入所の方）に関する連絡があります。受給者証が交付されましたら、信濃医療福祉センターと利用契約を結びます。

4、「お子さんの様子について」の提出

入所の2ヶ月前までに『お子さんの様子について』『信濃医療福祉センター「親子入所用食事調査』『お子さんの様子について（親子棟）』を医療相談室へ郵送してください。

3 費用

1、お子さんの費用

児童福祉法により定められた利用料

入所療育に必要な費用の1割相当額が自己負担となりますが、福祉部分及び医療部分の利用者負担には、経済状況に応じてそれぞれ負担上減額が決まっています。そこに食費も含めて総合的に計算をします。最も負担の高い世帯で、概ね月額45,000円程度になります。

2、付添者の費用（お子さんと付添者の食事は提供させていただきます）

設備利用費（日額） 1,000円

寝具費（日額） 200円

食費 朝530円 昼・夕 各630円

◆お支払い方法:後日外来受付に直接お支払いいただくか、振り込みでお願いいたします。

[その他] 有料洗濯機(100円/回) 有料乾燥機(100円/20分)

施設内では両替ができませんので、硬貨をご用意ください

4 入所当日

1、入所受付

10時までに来所いただき、外来受付で親子入所する旨をお伝えください。

新型コロナ感染状況により入所前に検査をお願いする場合があります。(有料)その場合は時間の指定をさせていただきます。外来駐車場に到着されましたら、車から代表番号(0266-27-8414)に電話をしてください。スタッフが案内にうかがいます。

道路事情等でやむを得ずに遅れる場合は、医療相談室にご連絡ください。

(0266-27-3227)

2、必要書類の提出

以下の書類等について、提出をお願いします。

- ◀外来受付▶ 診察券・保険証・福祉医療受給者証
- ◀医療相談室▶ 入院誓約書・入所契約書・重要事項説明書の同意書・
障害児施設受給者証・障害児施設医療受給者証
- ◀親子病棟▶ 情報提供書・個人情報について・駐車場使用願い
入所前にチェックが必要な10項目についてのお願い

3、駐車場について

受付後、病棟スタッフが指定の駐車場をご案内します。

5 その他

1、障害児福祉手当

障害児福祉手当受給者は、親子入所期間中の支給は停止になりますので、市町村担当窓口を受給資格喪失届けを提出してください。

2、他の児童福祉施設等の利用について

利用制度の都合上、入所期間中に他の児童福祉施設等を利用できない場合があります。入所前に通っていた施設等で行事がある場合など、予めその時期の利用を避けていただくようご配慮ください。

3、他の医療機関受診について

入所期間中にやむを得ず他の医療機関に定期受診が必要な場合は、入所時に看護師までお知らせください。他の医療機関を受診する際「在院のお知らせ」をお持ちいただくようになります。

外泊・外出ができなくなることを想定して、入所中の定期受診は避けてください。

4、兄弟姉妹の付添について

兄弟姉妹と一緒に入所することは、安全確保が難しいことからお断りしております。



親子棟での生活



1、入所中の主なスケジュール

週	内容
第1週	<ul style="list-style-type: none"> ● 入所診察・身体測定 ● オリエンテーション ● 検査の実施（必要に応じ行います） ● 目標設定 ● 訓練プログラムの確認 ● 装具適合評価
第2週～	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎週月曜日 所長回診 ● リハビリテーション実施計画書説明
最終週	<ul style="list-style-type: none"> ● 退所診察（所長・小児科担当医今後の方針説明） ● 入所中の訓練のまとめ（用紙記入） ● 外来診察・訓練の予約

一日のスケジュール

時間	内容
6:30	起床・検温・お元気調べ記入
7:00	お元気調べ提出
7:30	朝食・訓練ファイルの提出
8:50	個別訓練プログラムに沿った訓練
11:20	保育〈保育対象は年長児までです。訓練がある場合は訓練が優先です。〉
12:10	検温・昼食
13:00	個別のプログラムに沿った訓練
	お昼寝・入浴（～20:45まで）
18:00	夕食・自主訓練・訓練ファイルの記入
21:00	消灯（21:00には病棟の電灯を消します）

2、訓練

- ・個別にプログラムがたてられます。予定の時間から訓練が開始できるよう準備を終え、各訓練室に行きましょう。
- ・訓練したことを、毎日訓練ファイルに記録し、訓練担当にコメントをもらうやり取りをしています。訓練ファイルは初回入所時にお渡しします。
- ・担当者が出張などで不在の場合、または予定時間に訓練ができない場合など、日程変更をお願いする場合がありますので、ご了承ください。
- ・訓練時間数について、個々の状況により異なります。ご了承ください。

3、食事

- ・お子さんと付添者のお食事は、3食ともセンターから提供させていただきます。
- ・準備の都合上、食事内容（ミルク・経管栄養・食事の形態・アレルギーの有無について、『お子さんの様子について』にご記入ください。
 ※粉ミルクや注入物をお使いの方は、ご持参ください。
- ・衛生管理上、生もの、個別包装でない物、家庭で調理した物のお持込みは御遠慮いただいております。
- ・外泊などの食事のキャンセルは2日前までにお申し出ください。それ以降のキャンセルの場合、付添食については料金が発生します。
- ・湯沸室がありますが、調理は衛生上の理由によりご遠慮いただいております。
- ・共同でご利用いただく冷蔵庫があります。

4、外出・外泊・面会

◀外泊・外出▶

- ・地域の感染状況により外泊、外出できない場合があります。（親子棟は週末もご利用いただけます）
- ・入所中は、外泊、外出できなくなる事も想定し、入所中に必要な薬、医療ケア用品、その他生活に必要な物、付添者の常備薬もご準備ください。また、定期診察、家庭の用事などの予定を入れないようにお願いします。
- ・週末の外泊は土曜日から日曜日（16：00まで）の1泊2日です。
- ・外出・外泊をする場合は届け出が必要です。医師の許可が必要となりますので、早めにお申し出ください。

・外泊中に体調不良（発熱、喉の痛み、鼻水、嘔吐、下痢）や、いつもと違う発作がおきた場合は、帰所せずに電話連絡をお願いします。医師と相談し、帰所日を変更する場合があります。

（ご家族の感染症が疑われる場合も同様です）

《面 会》

- ・面会についてはご相談ください。
- ・付き添いの交代がある場合前もってご相談ください
- ・訓練見学が必要な方はスタッフにご相談ください（リモート対応）

5、その他

《寝 具》

センター備え付けのものをご利用ください。週に一度、新しいリネンをお渡しします。

《洗 濯》

有料の洗濯機と乾燥機があります。順番にご利用ください。（7時～20時まで）

《入 浴》

天然温泉がご利用いただけます。順番にご利用ください。（13時～20時40分）

《電 話》

- ・携帯電話の使用はまわりの方への配慮をお願いします。
 - ・各居室でWi-Fiの使用ができます。
 - ・自宅・外出先から親子棟へかける場合は、8:30～17:00 に代表番号（0266-27-8414）に電話していただき、親子棟へ繋ぐようお話しください。尚、入所前及び退所後に親子入所に関する相談がある場合は、医療相談室（0266-27-3227）までご連絡ください。
 - ・5月連休、年末年始の休みは親子棟は閉棟するため、スタッフは不在となります。外泊中にお電話での相談は対応できませんのでご了承ください。
- 帰所当日の8：30以降に代表番号にご連絡ください。

《テレビ》

プレイルームにテレビがあります。個人でのお持込みはお断りしています。

《部 屋》

- ・ お部屋の希望は承っておりません。
- ・ 医療的ケア等、必要に応じてお部屋を指定させていただきます。

《嗜好品》

施設内での飲酒はお断り致します。 敷地内は全面禁煙となっております。

《オムツ》

紙おむつはビニール袋（持参をお願いします）に入れ口をしぼって、専用のおむつ入れへ捨ててください。

《宅急便を利用される場合》

受け取り、発送に来てもらう時間は9時～17時まででお願いします。

受け取り・事務室が荷物を受け取ります。その後連絡が来ますので、正面玄関横の事務室に取りに行ってください。

発送 ・事前に業者と時間の打ち合わせをし、正面玄関で直接、業者に受け渡しをお願いします。

※入所の荷物は入所日以降に受け取れるようにご配慮ください。

《入所中の体調不良について》

親子入所は訓練目的での集団生活となります。体調不良で訓練が出来ない場合・お子さんに感染症の恐れがある場合には自宅療養していただきます。その場合の急な帰省手段を考えておいてください。付添者の体調不良についても同様となります。常備薬や頭痛薬などの頓用薬が必要な場合は持参してください。お子さんの日常介助は付者添にお願いしています。

おうちとは、違った環境のため、予測できないことがおこる可能性があります。

お子さんの様子は、常に気にかけていただくようお願いします。

集団生活になりますので、時間・マナーに気をつけていただき、お互いに気持ちよく生活できるようご協力ください。

☆親子棟に入所される方々へ☆

入所されるお子さんには、その発達に医療的サポートが必要です。適切なサポートが受けられるよう各スタッフが、それぞれの専門を生かしながら関わっていきます。

お子さんを一番よく知っているのはご家族です。お子さんの状態について情報を共有し、この入所を有意義なものになるようお手伝いさせていただきます。

入所中の訓練がお家に帰ってからの生活に生かせるように、学んだことを、積極的に入所中の生活に取り入れていきましょう。

訓練、生活全般にわたりお気付きの点があれば、スタッフにお話してください。一緒に考えていきましょう。

【スタッフ一同】

◇持ち物チェックリスト◇

【必要書類等】

- | | |
|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 障害児施設受給者証 | <input type="checkbox"/> 入所前にチェックが必要な10項目
についてのお願い |
| <input type="checkbox"/> 障害児施設医療受給者証 | <input type="checkbox"/> 駐車場使用伺い |
| <input type="checkbox"/> 福祉医療受給者証 | <input type="checkbox"/> 個人情報について |
| <input type="checkbox"/> 診察券 | <input type="checkbox"/> 情報提供書 |
| <input type="checkbox"/> 保険証 | <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳・療育手帳
(お持ちの方) |
| <input type="checkbox"/> 入院契約書 | |
| <input type="checkbox"/> 入院誓約書 | |
| <input type="checkbox"/> 重要事項説明書の同意書 | <input type="checkbox"/> 母子手帳 |
| <input type="checkbox"/> 印鑑 | <input type="checkbox"/> お薬手帳 |

【お子さんの持ち物】

- パジャマ
- 着替え
- おむつ ・おしりふき
- 常用薬
- 装具、椅子、立位台、歩行器など
- 普段使用しているはし・スプーン
コップなど食事に必要なもの
- 特別食器や座位保持椅子など
(必要な方)
- 粉ミルク・注入物(お使いの方)
- 食事のとき下に敷くシート
(レジャーシートのようなもの)
- おまる(貸し出し用あり)
- 洗面・入浴用品(タオル・石鹸)
- 帽子

【付添者の持ち物】

- パジャマ
- 着替え
- 湯のみ茶碗・箸・スプーン
- 上履き(サンダルやスリッパ以外)
- 筆記用具・ノート
- 記録ファイル(再入所の方)
- 洗面・入浴用品(タオル・石鹸など)
- 洗濯用品(洗剤など)
- ティッシュ
- ドライヤー
- 常用薬(入所期間分)・
頓服薬(頭痛薬等)
- 保険証
- ガムテープ(荷物発送用)
- オムツを廃棄するビニール袋
- おむつ交換用の使い捨て手袋

※気管カニューレ・吸引カテーテル・吸引器・吸入器・導尿カテーテル・胃ろうボタン・胃ろう処置材料・経鼻チューブ・注入ボトル・注入用具の消毒薬と消毒用ケース等必要な物品はご持参ください

※呼吸器・酸素濃縮器・酸素ボンベを使用している方は、入所中各自で用意したものを使用させていただきます。

入所期間が決まったらご家族が業者に連絡して入所日には使用できるように用意してください。

※呼吸器を使用している方は、呼吸器指示書を持参してください。

- 1) 貴重品・高価な電化製品は、自己責任において管理をお願いします。
- 2) 野外を散歩することもありますので、ベビーカー・バギー・おんぶひも・ママコート・靴など防寒対策や日よけ対策の準備をお願いします
- 3) 当センターは売店がありません。外出も出来なくなる場合もあります。入所期間中の必要物品は予めご用意ください。
- 4) 付添者のセンター外来受診はできませんので、常備薬や頓服薬は入所期間分をご持参ください。
- 5) 防災・安全管理上、電気製品（電気ポット・調理器具・冷蔵庫・暖房機・加熱式加湿器等）の持込はお断りさせていただいています。
アイロン・ヘアアイロンなどやむを得ず持ち込む希望のある方はスタッフへご相談ください。

2023,5